

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第27巻（平成12年2月）

（原著論文）

- ・腎疾患児の自己効力感と対処行動，主観的健康統制感との関連 —入院している中学部生徒を対象に— 武田鉄郎 1—9
- ・重度・重複障害児との授業場面におけるコミュニケーション構造 —教師発話の語用分析からの検討— 前田泰弘・小林倫代 11—21
- ・障害児の早期からの教育相談における保護者対応 —通級指導教室の保護者への調査から— 久保山茂樹・小林倫代 23—33
- ・聴覚障害児の障害認識に関する研究 小田侯朗・横尾俊 35—45
- ・知的障害児・者の自傷行動の生起パターンに関する研究 —条件統制下における観察をとおして— 肥後祥治・小林重雄 47—54

（事例報告）

- ・コミュニケーションの意欲と伝達手段の向上を目指した重複障害児に対する教育支援の経過 川住隆一・石川政孝 55—66
- ・攻撃性を巡る間主観的な交流に焦点を当てた教育相談 —箱庭を用いて「落ち着きのない児童」を支援した事例— 植木田潤 67—73
- ・ネゴシエーションの視点からみた初期的コミュニケーション —先天的な盲ろう二重障害におけるコミュニケーションをめぐる— 土谷良巳・菅井裕行 77—88

（研究展望）

- ・学習障害児と低学力児との類似性をめぐる論争 —米国ミネソタ大学グループの研究成果の紹介— 干川隆 89—99

（調査資料）

- ・南カリフォルニアの中学校・高等学校における学習障害への対応に関する調査 —通常学級・リソースルーム・特殊学級の教師及び校長に対する質問紙調査を通して— 柘植雅義・Barbara K. Keogh 101—112

（その他）

（解説）

- ・国立特殊教育総合研究所新情報ネットワークについて 勝間豊・渡邊正裕・渡邊章・大柴文枝・早坂方志・中村均 113—123

（論説）

- ・教育相談における個人情報の取り扱いに関する検討 大柴文枝・早坂方志・勝間豊・渡邊正裕・渡邊章・中村均 125—134